

高分解能衛星画像で抽出した斜面崩壊の分布

- Web 上 (<http://www.spaceimaging.com/gallery/asiaEQViewer.thm>) で公開されている高分解能衛星 IKONOS (分解能約 1 m) の地震前後の画像を比較して、地震に伴い発生した斜面崩壊を抽出した。解析した衛星画像の範囲を図 8 に示す (ムザファラバード周辺)。
撮影日 地震前: 2002 年 9 月 22 日、地震後: 2005 年 10 月 9 日
- 検出された斜面崩壊数は約 100。
- 大規模な斜面崩壊は、活断層の北東側すなわち隆起側に集中している。

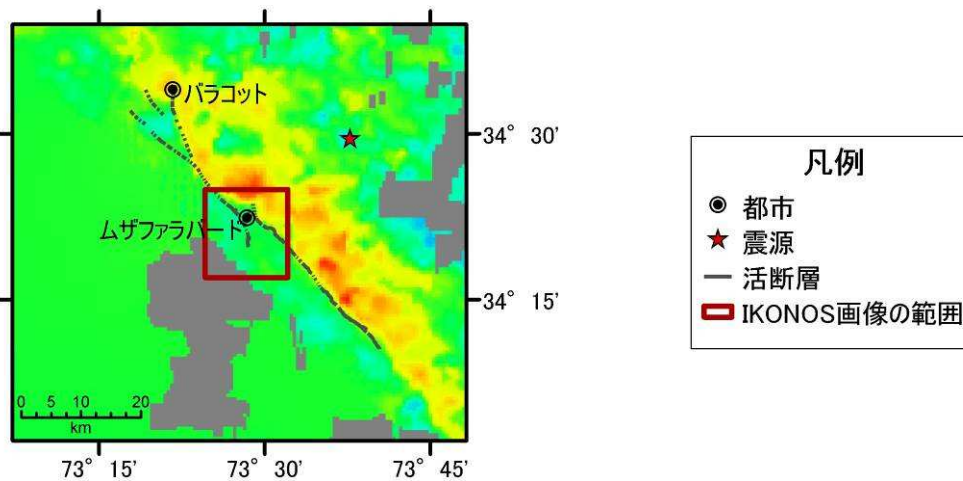


図 8 解析した IKONOS 画像の範囲 (背景の色は図 4 の画像を使用)

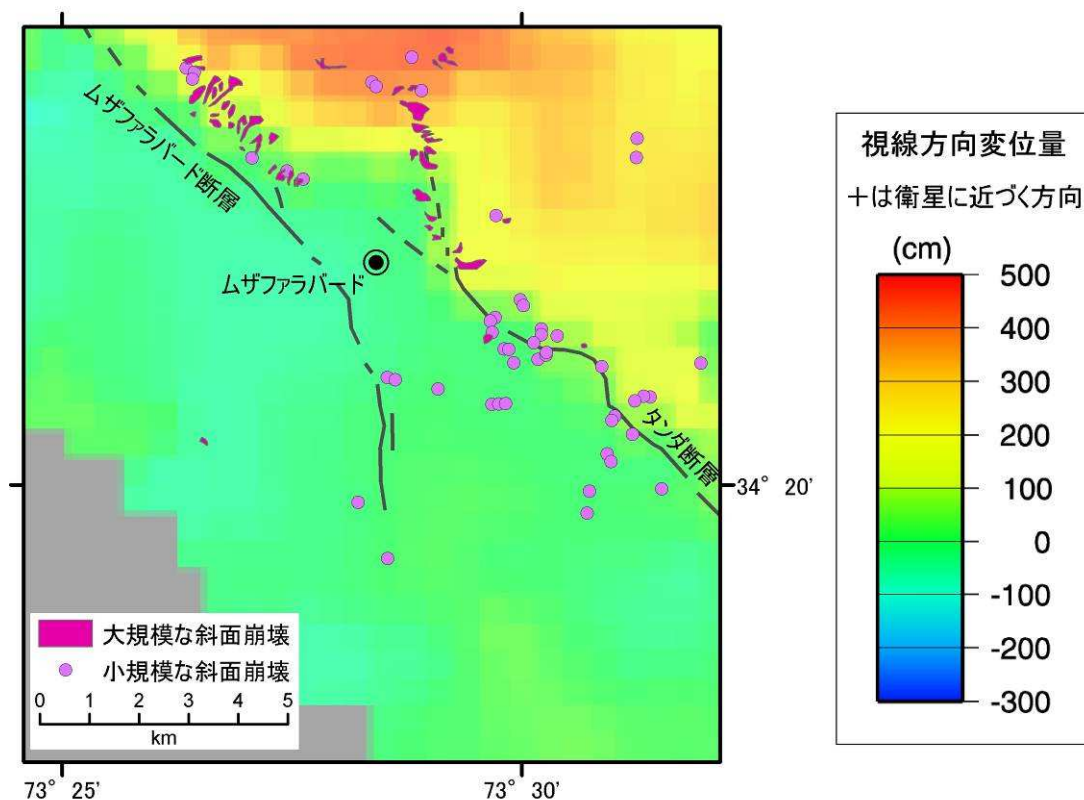


図 9 IKONOS 画像で抽出した斜面崩壊の分布 (背景の色は図 4 の画像を使用)